

Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

平成24年度決算報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

一般社団法人 日本船舶電装協会

収支計算書（資金収支）

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	[4,957,000]	[5,435,211]	[△ 478,211]	
基本財産利息収入	4,957,000	5,435,211	△ 478,211	
特定資産運用収入	[50,000]	[15,460]	[34,540]	
特定資産利息収入	50,000	15,460	34,540	
会費入会金収入	[52,000,000]	[51,864,000]	[136,000]	
正会員会費収入	49,000,000	48,764,000	236,000	
賛助会員会費収入	2,350,000	2,350,000	0	
入会金収入	650,000	750,000	△ 100,000	
補助金等収入	[70,500,000]	[66,633,000]	[3,867,000]	
日本財団助成金収入	70,500,000	66,633,000	3,867,000	
負担金収入	[6,810,000]	[6,090,000]	[720,000]	
一般事業負担金収入	300,000	125,000	175,000	
助成事業負担金収入	6,510,000	5,965,000	545,000	
雑収入	[1,420,000]	[2,313,529]	[△ 893,529]	
受取利息	80,000	26,529	53,471	
雑収入	1,340,000	2,287,000	△ 947,000	
事業活動収入計	135,737,000	132,351,200	3,385,800	
2. 事業活動支出				
事業費支出	[126,281,000]	[96,787,188]	[29,493,812]	
一般事業費支出	11,082,000	4,223,507	6,858,493	
(活性化対策)	(752,000)	(534,979)	(217,021)	
(調査指導事業)	(7,152,000)	(1,747,560)	(5,404,440)	
(刊行費)	(3,178,000)	(1,940,968)	(1,237,032)	
日本財団助成事業費支出	16,500,000	11,667,322	4,832,678	
(技術指導等)	(10,500,000)	(8,994,282)	(1,505,718)	
(小型ハンドブック改訂)	(6,000,000)	(2,673,040)	(3,326,960)	
その他事業費支出	98,699,000	80,896,359	17,802,641	
(役員報酬支出)	(14,080,000)	(14,075,316)	(4,684)	
(給料手当支出)	(59,093,000)	(45,913,005)	(13,179,995)	
(退職給付支出)	(100,000)	(—)	(100,000)	
(福利厚生費支出)	(12,375,000)	(10,151,730)	(2,223,270)	

科 目	予算額	決算額	差異	備考
(物件費支出)	(860,000)	(659,265)	(200,735)	
(支払報酬支出)	(738,000)	(731,939)	(6,061)	
(事務費支出)	(2,167,000)	(1,326,394)	(840,606)	
(賃借料支出)	(8,786,000)	(7,800,094)	(985,906)	
(支払手数料支出)	(500,000)	(238,616)	(261,384)	
管理費支出	[33,432,000]	[28,719,725]	[4,712,275]	
役員報酬支出	9,998,000	9,993,853	4,147	
給料手当支出	9,053,000	7,934,703	1,118,297	
退職給付支出	100,000	—	100,000	
福利厚生費支出	3,000,000	2,708,828	291,172	
会議費支出	2,655,000	1,657,836	997,164	
旅費交通費支出	1,548,000	692,060	855,940	
物件費支出	172,000	131,850	40,150	
支払報酬支出	148,000	146,386	1,614	
事務費支出	434,000	265,273	168,727	
広告宣伝費支出	214,000	96,600	117,400	
賃借料支出	1,758,000	1,560,016	197,984	
支払手数料支出	100,000	47,723	52,277	
渉外費支出	1,420,000	1,009,156	410,844	
諸会費支出	880,000	856,800	23,200	
租税公課支出	1,552,000	1,484,394	67,606	
雑支出	400,000	134,247	265,753	
事業活動支出計	159,713,000	125,506,913	34,206,087	
事業活動収支差額	△ 23,976,000	6,844,287	△ 30,820,287	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	[12,100,000]	[1,711,981]	[10,388,019]	
退職給付引当資産取崩収入	200,000	—	200,000	
事業活動準備引当資産取崩収入	9,000,000	—	9,000,000	
設備購入引当資産取崩収入	2,900,000	1,711,981	1,188,019	
投資活動収入計	12,100,000	1,711,981	10,388,019	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	[7,800,000]	[7,838,092]	[△ 38,092]	
退職給付引当資産取得支出	4,800,000	4,838,092	△ 38,092	
設備購入引当資産取得支出	3,000,000	3,000,000	0	
固定資産取得支出	[2,900,000]	[1,711,981]	[1,188,019]	
工具器具備品取得支出	800,000	741,151	58,849	
ソフトウェア取得支出	2,100,000	970,830	1,129,170	

科 目	予算額	決算額	差異	備考
投資活動支出計	10,700,000	9,550,073	1,149,927	
投資活動収支差額	1,400,000	△ 7,838,092	9,238,092	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	—	—	—	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	—	—	—	
財務活動収支差額	—	—	—	
Ⅳ 予備費支出	[206,000]	[—]	[206,000]	
当期収支差額	△ 22,782,000	△ 993,805	△ 21,788,195	
前期繰越収支差額	22,782,000	22,781,359	641	
次期繰越収支差額	0	21,787,554	△ 21,787,554	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、有価証券、前払費用、未払金、未払費用、預り金、賞与引当金、未払法人税等及び未払消費税等を含めている。

なお、前年度末及び当年度末残高は、下記3.に記載する通りである。

2. 資金の範囲の変更

当年度より賞与引当金を資金の範囲に含めている。

これにより、当年度の次期繰越収支差額が6,131,351円少なく計上されている。

3. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前年度末残高	当年度末残高
現金預金	27,558,266	30,348,139
未収金	—	137,178
有価証券	1,278,614	3,001,155
前払費用	30,134	508,625
合 計 (A)	28,867,014	33,995,097
未払金	5,243,275	5,143,998
未払費用	46,917	62,036
預り金	452,863	509,858
賞与引当金	—	6,131,351
未払法人税等	70,000	70,000
未払消費税等	272,600	290,300
合 計 (B)	6,085,655	12,207,543
次期繰越収支差額(A)-(B)	22,781,359	21,787,554

4. 科目間の流用及び予備費の使用等について

(1) 科目間の流用

なし。

(2) 予備費の使用

なし。

貸 借 対 照 表

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	30,348,139	27,558,266	2,789,873
未収金	137,178	—	137,178
有価証券	3,001,155	1,278,614	1,722,541
前払費用	508,625	30,134	478,491
流動資産合計	33,995,097	28,867,014	5,128,083
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	354,800	354,800	0
投資有価証券	419,104,960	419,078,456	26,504
基本財産合計	419,459,760	419,433,256	26,504
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	53,324,387	48,486,295	4,838,092
事業活動準備引当資産	14,930,000	14,930,000	0
設備購入引当資産	7,784,518	6,496,499	1,288,019
特定資産合計	76,038,905	69,912,794	6,126,111
(3) その他の固定資産			
工具・器具及び備品	695,971	193,034	502,937
ソフトウェア	853,038	339,427	513,611
電話加入権	235,894	235,894	0
敷金	1,367,118	1,367,118	0
その他の固定資産合計	3,152,021	2,135,473	1,016,548
固定資産合計	498,650,686	491,481,523	7,169,163
資産合計	532,645,783	520,348,537	12,297,246
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,143,998	5,243,275	△ 99,277
未払費用	62,036	46,917	15,119
預り金	509,858	452,863	56,995
賞与引当金	6,131,351	6,332,097	△ 200,746
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	290,300	272,600	17,700
流動負債合計	12,207,543	12,417,752	△ 210,209

科 目	当年度	前年度	増減
2. 固定負債			
退職給付引当金	53,324,387	48,486,295	4,838,092
固定負債合計	53,324,387	48,486,295	4,838,092
負債合計	65,531,930	60,904,047	4,627,883
Ⅲ 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
日本財団助成金基金	419,459,760	419,433,256	26,504
指定正味財産合計	419,459,760	419,433,256	26,504
(うち基本財産への充当額)	(419,459,760)	(419,433,256)	(26,504)
(うち特定資産への充当額)	()	()	()
2. 一般正味財産			
一般正味財産	47,654,093	40,011,234	7,642,859
(うち基本財産への充当額)	()	()	()
(うち特定資産への充当額)	(22,714,518)	(21,426,499)	(1,288,019)
正味財産合計	467,113,853	459,444,490	7,669,363
負債及び正味財産合計	532,645,783	520,348,537	12,297,246

正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[5,435,211]	[5,186,551]	[248,660]
基本財産受取利息	5,435,211	5,186,551	248,660
特定資産運用益	[15,460]	[16,824]	[△ 1,364]
特定資産受取利息	15,460	16,824	△ 1,364
受取会費入会金	[51,864,000]	[44,214,740]	[7,649,260]
正会員受取会費	48,764,000	41,089,840	7,674,160
賛助会員受取会費	2,350,000	2,324,900	25,100
受取入会金	750,000	800,000	△ 50,000
受取補助金等	[66,633,000]	[65,017,000]	[1,616,000]
日本財団受取助成金	66,633,000	65,017,000	1,616,000
受取負担金	[6,090,000]	[6,202,000]	[△ 112,000]
一般事業受取負担金	125,000	150,000	△ 25,000
助成事業受取負担金	5,965,000	6,052,000	△ 87,000
雑収益	[2,313,529]	[1,498,058]	[815,471]
受取利息	26,529	26,557	△ 28
雑収益	2,287,000	1,471,501	815,499
経常収益計	132,351,200	122,135,173	10,216,027
(2) 経常費用			
事業費	[95,589,775]	[87,283,536]	[8,306,239]
一般事業費	4,223,507	3,463,600	759,907
(活性化対策)	(534,979)	(361,458)	(173,521)
(調査指導事業)	(1,747,560)	(1,369,931)	(377,629)
(刊行費)	(1,940,968)	(1,732,211)	(208,757)
日本財団助成事業費	11,667,322	10,021,659	1,645,663
(技術指導等)	(8,994,282)	(8,776,438)	(217,844)
(小型ハンドブック改訂)	(2,673,040)	(1,245,221)	(1,427,819)
その他事業費	79,698,946	73,798,277	5,900,669
(役員報酬)	(13,481,650)	(5,677,423)	(7,804,227)
(給料手当)	(41,971,651)	(39,915,999)	(2,055,652)
(賞与引当金繰入)	(—)	(4,535,020)	(△ 4,535,020)

科 目	当年度	前年度	増減
(退職給付費用)	(3,337,607)	(2,066,534)	(1,271,073)
(福利厚生費)	(10,151,730)	(10,599,248)	(△ 447,518)
(物件費)	(659,265)	(580,196)	(79,069)
(支払報酬)	(731,939)	(1,085,873)	(△ 353,934)
(事務費)	(1,326,394)	(1,179,257)	(147,137)
(賃借料)	(7,800,094)	(7,991,818)	(△ 191,724)
(支払手数料)	(238,616)	(166,909)	(71,707)
管理費	[29,115,742]	[31,024,707]	[△ 1,908,965]
役員報酬	9,400,186	5,677,424	3,722,762
給料手当	6,731,293	11,030,243	△ 4,298,950
賞与引当金繰入	—	1,797,077	△ 1,797,077
退職給付費用	1,500,485	1,409,007	91,478
福利厚生費	2,708,828	3,777,567	△ 1,068,739
会議費	1,657,836	1,140,644	517,192
旅費交通費	692,060	758,644	△ 66,584
減価償却費	692,609	895,025	△ 202,416
物件費	131,850	116,047	15,803
支払報酬	146,386	217,177	△ 70,791
事務費	265,273	235,859	29,414
広告宣伝費	96,600	117,600	△ 21,000
賃借料	1,560,016	1,598,368	△ 38,352
支払手数料	47,723	33,386	14,337
渉外費	1,009,156	823,424	185,732
諸会費	856,800	856,800	0
租税公課	1,484,394	349,850	1,134,544
雑費	134,247	190,565	△ 56,318
経常費用計	124,705,517	118,308,243	6,397,274
評価損益等調整前当期経常増減額	7,645,683	3,826,930	3,818,753
評価損益等計	—	—	0
当期経常増減額	7,645,683	3,826,930	3,818,753
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
指定正味財産からの振替額	[—]	[30,630,000]	[△ 30,630,000]
経常外収益計	0	30,630,000	△ 30,630,000
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	[2,824]	[—]	[2,824]
基本財産評価損	[—]	[30,630,000]	[△ 30,630,000]
経常外費用計	2,824	30,630,000	△ 30,627,176
当期経常外増減額	△ 2,824	0	△ 2,824

科	目	当年度	前年度	増減
	当期一般正味財産増減額	7,642,859	3,826,930	3,815,929
	一般正味財産期首残高	40,011,234	36,184,304	3,826,930
	一般正味財産期末残高	47,654,093	40,011,234	7,642,859
II	指定正味財産増減の部			
	基本財産運用益	[26,504]	[13,256]	[13,248]
	基本財産受取利息	26,504	13,256	13,248
	一般正味財産への振替額	[-]	[△ 30,794,800]	[30,794,800]
	当期指定正味財産増減額	26,504	△ 30,781,544	30,808,048
	指定正味財産期首残高	419,433,256	450,214,800	△ 30,781,544
	指定正味財産期末残高	419,459,760	419,433,256	26,504
III	正味財産期末残高	467,113,853	459,444,490	7,669,363

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

(a) 満期保有目的の債券

債券金額と異なる価額で取得した債券で、差額が金利の調整と認められるものは償却原価法によっている。

(b) その他の有価証券

期末における市場価格等に基づく時価によっている。

時価のないものについては取得価額によっている。

(2) 固定資産の減価償却について

(a) 工具・器具及び備品

定額法による減価償却を行っている。

(b) ソフトウェア

社内における利用可能期間（5年）に基づき償却している。

(3) 引当金の計上について

(a) 退職給付引当金

役職員の退職手当支給に備えるため、当年度末における退職給付債務に基づき、当年度末において発生していると認められる額を計上している。

(b) 賞与引当金

役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	354,800	—	—	354,800
投資有価証券	419,078,456	26,504	—	419,104,960
小 計	419,433,256	26,504	—	419,459,760
特定資産				
退職給付引当資産	48,486,295	4,838,092	—	53,324,387
事業活動準備引当資産	14,930,000	—	—	14,930,000
設備購入引当資産	6,496,499	3,000,000	1,711,981	7,784,518
小 計	69,912,794	7,838,092	1,711,981	76,038,905
合 計	489,346,050	7,864,596	1,711,981	495,498,665

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	354,800	(354,800)	(—)	(—)
投資有価証券	419,104,960	(419,104,960)	(—)	(—)
小 計	419,459,760	(419,459,760)	(—)	(—)
特定資産				
退職給付引当資産	53,324,387	(—)	(—)	(53,324,387)
事業活動準備引当資産	14,930,000	(—)	(14,930,000)	(—)
設備購入引当資産	7,784,518	(—)	(7,784,518)	(—)
小 計	76,038,905	(—)	(22,714,518)	(53,324,387)
合 計	495,498,665	(419,459,760)	(22,714,518)	(53,324,387)

4. 担保に供している資産

該当なし。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
工具・器具及び備品	3,263,312	2,567,341	695,971
ソフトウェア	3,037,020	2,183,982	853,038
合 計	6,300,332	4,751,323	1,549,009

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国債 利付国庫債券 (20年) 61回	19,734,960	20,830,000	1,095,040
東京都公債 第604回	30,000,000	30,309,600	309,600
九州電力債 第383回	50,000,000	50,950,000	950,000
東日本旅客鉄道債 第39回	100,000,000	113,688,000	13,688,000
鉄道・運輸機構債 第1回	100,000,000	101,207,000	1,207,000
ユーロ円建スウェーデン地方金融公社債	100,000,000	90,840,000	△ 9,160,000
ユーロ円建ノルウェー輸出金融公社債	19,370,000	28,064,500	8,694,500
合 計	419,104,960	435,889,100	16,784,140

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次の通りである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 区分
助成金 日本財団助成金	公益財団法人 日本財団	—	66,633,000	66,633,000	—	一般正味財産
合 計		—	66,633,000	66,633,000	—	

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし。

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

12. 重要な後発事象

該当なし。

13. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

① 退職給付債務	△ 53,324,387
② 会計基準変更時差異の未処理額	—
③ 退職給付引当金 (①+②)	△ 53,324,387

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

① 勤務費用	4,838,092
② 会計基準変更時差異の費用処理額	—
③ 退職給付費用 (①+②)	4,838,092

(4) 退職給付債務等の計算に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己要支給額を基礎として計算している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」を参照。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	6,332,097	6,131,351	6,332,097	—	6,131,351
退職給付引当金	48,486,295	4,838,092	—	—	53,324,387

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金 手元有高		169,011
普通預金 三菱東京UFJ銀行本店	28,766,487	
" 三井住友銀行東京公務部	153,864	
" みずほ銀行虎ノ門支店	1,258,777	30,179,128
未収金 労働保険料還付		137,178
有価証券 MMF 三菱UFJモルガン・スタンレー証券		3,001,155
前払費用 家賃・図書購読料		508,625
流動資産合計		33,995,097
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金 三菱東京UFJ銀行本店		354,800
投資有価証券		
国債	19,734,960	
東京都公債	30,000,000	
九州電力債	50,000,000	
東日本旅客鉄道債	100,000,000	
鉄道・運輸機構債	100,000,000	
ユーロ円建スウェーデン地方金融公社債	100,000,000	
ユーロ円建ルクセンブルグ輸出金融公社債	19,370,000	419,104,960
基本財産合計		419,459,760
(2) 特定資産		
退職給付引当資産		
定期預金 三菱東京UFJ銀行本店	25,716,648	
" 三井住友銀行東京公務部	10,000,000	
" みずほ銀行虎ノ門支店	6,500,000	
有価証券 MMF 三菱UFJモルガン・スタンレー証券	11,107,739	53,324,387
事業活動準備引当資産		
定期預金 三菱東京UFJ銀行本店	13,930,000	
有価証券 MMF 三菱UFJモルガン・スタンレー証券	1,000,000	14,930,000
設備購入引当資産		
定期預金 三菱東京UFJ銀行本店	4,640,738	
" みずほ銀行虎ノ門支店	3,000,000	
有価証券 MMF 三菱UFJモルガン・スタンレー証券	143,780	7,784,518
特定資産合計		76,038,905

定款第44条第1項の規定により、平成24年度決算関係書類を上記の通り提出します。

平成25年5月 日

一般社団法人 日本船舶電装協会

会 長 小 田 道 人 司 ⑩

平成24年度決算関係書類を監査した結果、諸帳簿と符合し、その正確であることを認めます。

平成25年5月 日

監 事 齋 藤 一 夫 ⑩

監 事 川 崎 忠 ⑩

〈本決算報告書は競艇公益資金による公益財団法人日本財団の助成金を受けて作成した〉